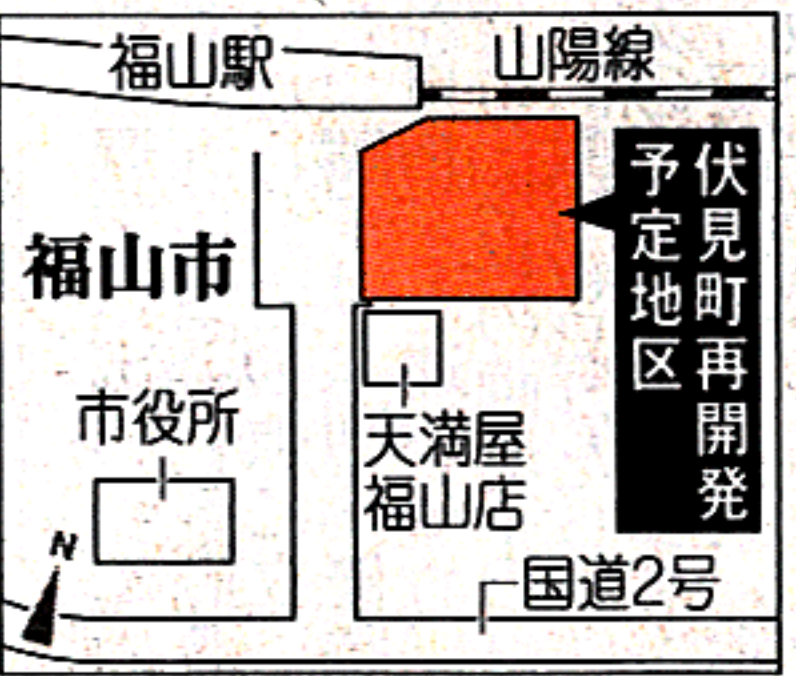


広場や健康施設 再開発構想議論

伏見町検討委

福山市伏見町市街地
再開発準備組合（藤本
慎介理事長）の基本構
想検討委員会が28日、
同市の福山大社会連



携研究推進センターで
あった。学識経験者や
地権者たち委員9人
が、再開発で必要な
機能について議論し
た。

委員からは、公園な
どの広場整備や健康施
設の確保を求める意見
が上がった。町内に残
る細い路地をイメー
ジし、路面店が並ぶ路
地づくりの提案も出
た。

準備組合のコーディネーター企業であるユニテック（大阪市）の西田修社長は「催しやオープンカフェに使える広場を設けたい」との考えを示した。

検討委の最終会合は11月30日にあり、再開発への提言を集約。準備組合が、提言を参考に年内に基本計画素案をまとめる。

2010年9月29日（水）

中国新聞 第24面